

## 2026年度4月 ステップアップ登山①

### 「若御子山」山行報告

1. 日程：4月19日（日）日帰り
2. 場所：若御子山（735m）
3. 天気：晴れ
4. 参加者：CL 稲越洋一、SL 宮崎則子、芦沢絵美子、平本真二郎、平本美恵子、峰真人、東洋子、中根洋子、町田千絵
5. 行程：若御子神社 9:10→若御子断層洞→国見の広場 10:00→若御子峠 10:12  
→若御子神社奥社 10:20→若御子山 10:43→若御子峠 11:35→憩いの広場 11:46  
→若御子神社 12:17 （時間 約3時間 距離約4km）
6. 山行概要と所感

朝から気持ちの良い快晴。神社の隣、有名な清雲寺の枝垂れ桜は既に葉桜になっていましたが、4月の第3日曜日(4/19)は若御子神社の春の例大祭に当たり、境内はお祭り準備で大勢の人々が集まっていました。まずは登山の安全祈願。稲越さんの号令の下、全員神妙に鳥居での一礼、手水、拝礼(二拝二拍手一拝)を行いました。

神社裏手の登山口から階段が始まります。木製風コンクリートの手摺付き階段が急斜面に沿って九十九折に作られています。しっかりした階段ですが、落ち葉が分厚く積もり段差が見分けにくく、登り始めから一気に高度を上げるので、かなり息が切れしました。



若御子神社で参拝



若御子断層洞



階段の急登

登り途中にある見どころの若御子断層洞は、かつてクマが潜んでいて、覗いた登山客が事故に逢った事があり、皆恐々としながら通り過ぎました。国見の広場に到着してやっと一息付きました。若御子峠までは少しの間穏やかな稜線でしたが、若御子神社奥社跡から若御子山までは、一部劣化したトラロープが張ってあるものの、落ち葉の積もったトラバースにザレた石や岩が続き、その岩もボロボロと崩れやすいので慎重に手も使って登りました。若御子山頂上は杉の木が茂りあまり眺望は望めませんが木々の間から浦山ダム湖が見えます。



ザレ場の急登



頼りないトラロープ



若御子山山頂

ここで簡単な昼食をとり、慎重に登ってきた同じルートを、更に緊張しながら下りました。冷や汗を掻きながらの下山中、若御子神社の神楽太鼓の音が頂上まで長閑に聞こえてきました。若御子峠まで下り、そこからはなだらかな下り道で、憩いの広場を通り若御子神社に戻りました。約三時間の行程中、階段、尾根道、崩れやすい急斜面、穏やかな下り道等、短い距離ながら様々なタイプの山道を楽しめました。

昼過ぎには解散、午後は自由行動として、各々近郊の観光地や里山散策、下山飯に「豚玉丼の店・たぬ金亭」でおススメの「チチブ丼セット」を食べたりしました。

JR 武州中川駅から徒歩範囲、有料駐車場も有りアクセスも良く、短時間でも楽しめる山だと思います。古くて切れそうなトラロープ等の整備をお願いしたいです。(山行委員 SL 宮崎)

